

d2（真皮までの損傷）以上の褥瘡発生率

【指標の説明】

褥瘡は、患者の QOL の低下をきたすとともに、感染を引き起こすなど治癒や在院日数の長期化、医療費の増大につながります。そのため、褥瘡予防対策は、提供する医療の重要な項目であり、診療報酬制度にも定められています。

当院では、日々改善活動を行っています。

【褥瘡（d2 以上）の院内新規発生率の計算方法】

（分子）d2 真皮までの損傷以上の褥瘡の発生患者数

（分母）退院患者の在院日数の総和

【当院の実績】 2024 年度

発生率：0.026%

集計期間：2024 年 6 月 1 日～2025 年 5 月 31 日

計 算 式：（d2 真皮までの損傷以上の褥瘡の発生患者数 ÷ 退院患者の在院日数の総和） × 100